令和9年度（2027年度）

学生募集要項

総合型選抜（課題探究型）

一次選考：令和8年10月3日（土）実施

二次選考：令和8年10月24日（土）実施

KYU SAN UNIV.

次代を描く感性、
世界を動かす実践力

九州産業大学

Contents

01 はじめに

・九州産業大学のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針) …… P.01
・学部・学科のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針) …… P.01

02 入試概要

・募集学部・学科および募集人員 …… P.04
・出願資格 …… P.04
・選考方法 …… P.05
・外部試験の活用について …… P.10
・入試日程および試験会場 …… P.10

03 出願について

・出願の流れ …… P.11
・出願書類について …… P.12
・障がい等による受験上・修学上の配慮について …… P.14

04 試験当日

・試験当日の時間割 …… P.15
・WEB受験票の印刷について …… P.16
・受験上の注意 …… P.16
・入学試験当日における不測の事態への対応 …… P.16

05 免責事項および不正行為について

・免責事項 …… P.17
・不正行為について …… P.17

06 合格発表および入学手続

・合格発表 …… P.18
・入学前教育 …… P.18
・入学手続 …… P.18
・入学金・修学費および委託徴収金 …… P.19
・中村治四郎奨学金制度について …… P.20

出願関係書類 …… P.22

・大学入学希望理由書(出願者自筆)
・探究活動実績書(出願者自筆・任意)

入学志望に係る個人情報の取扱いについて

出願時の個人情報は、各種入学者選抜および合格発表に利用します。また、入試結果は志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業(委託業者)に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

■九州産業大学の個人情報管理に関する内容(個人情報の開示、訂正、削除等)については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課
TEL：(092)-673-5550［受付時間］9：00～17：00(土日、祝日、年末年始等を除く)
Email：nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

01 はじめに

九州産業大学のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

九州産業大学は、建学の理想「産学一如」に基づき、広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。
本学の受け入れ方針は以下の通りです。

アドミッション・ポリシー

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2．物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3．特定分野において卓越した能力をもっている人。

学部・学科のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

国際文化学部

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

1．建学の理想を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
2．学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1．英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
2．諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
3．外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1．日本文化（文学・言葉・民俗・歴史）に関心がある人
2．日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
3．日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

人間科学部

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1．建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
2．物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1．心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
2．物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3．人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1．子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
2．教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
3．保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1．人間のからだとこころの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
2．子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
3．スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

経済学部

経済学部では、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

1．入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人。
2．社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人。

商学部

商学部は、ディプロマポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

1．現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる。
2．学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する。
3．企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する。
4．他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる。

地域共創学部

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1．建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
2．物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。
観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1．地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
2．社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
3．外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
4．海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。
地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1．地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
2．社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
3．自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

理工学部

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次のような学生を受け入れる。

1．情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
2．好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3．客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
4．情報メカトロニクスに関連する分野の研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的･総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
2．情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組む人
3．情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心を持ち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1．機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
2．学際的な視野と創造的な思考を身に付けようとする意識が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲ある人
3．学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考えている人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1．工学系の基礎知識に加え、AI やデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身に付けたい人
2．チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人
3．論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人

生命科学部

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

1．専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
2．化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
3．広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
4．学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

建築都市工学部

建築都市工学部は、工学における基礎的知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．建築都市工学に関する学修意欲が高い人
2．物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3．建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

建築都市工学部

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．建築の計画・設計、歴史・意匠、構造・生産、材料・構法、環境・設備、都市計画など建築学を総合的に学ぶ意欲の高い人
2．課題を発見し、多面的に考察しながら自分の考えをまとめ、他者と協働して表現できる人
3．発展的な学びや実践的課題に主体的に取り組み、将来アドバンスト科目などを通して専門性をさらに高めようとする意欲をもつ人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．① 空間、② 住居、③ 業務系施設のインテリア、④ 住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住まう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価、災害レジリエンスに関する学修意欲が高い人
2．物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3．住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
2．物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3．都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

芸術学部

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1．建学の理想と理念を理解し、アートやデザインの分野に興味があり、創作意欲のある人
2．好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3．客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
4．将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1．美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
2．伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探求する人
3．自由で豊かな発想と論理的な思考能力を持っている人
4．芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1．写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
2．表現の基礎から先端的な技術までを幅広く探求する人
3．芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
4．写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1．ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
2．社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探求する人
3．ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4．グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1．プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
2．手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探求する人
3．人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4．生活環境分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1．情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
2．地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探求する人
3．地域社会の課題を多方面に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4．ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

次に掲げる知識、技能や能力、目的意識、意欲を備えた人を受け入れる。

1．高等学校卒業レベルの基礎的知識を有し、さらにそれ以外の知識も含めて、幅広く社会や文化に関連する内容に関心を持っている人
2．学部の専門分野に加え、フードビジネス、経済、経営の分野について強い興味や関心を持ち、マネジメント、テクノロジー等の諸分野を広く学びたいという知的好奇心を有する人
3．学んだ知識・技能を生かしフードビジネス分野で活躍する意欲を持つ人
4．食に関する専門知識を身に付け、グローバルな視点で持続可能な社会の発展に貢献する意欲を持つ人
5．学び得た知識、技能を実社会で実践するための思考力・判断力・表現力の向上に強い意欲のある人
6．自身の想像力と思いやりをもって、多様な価値観を持つ人々と協力、協働することを学びたい人

02 入試概要

募集学部・学科および募集人員

（単位：人）

学部	学科	募集人員
国際文化学部	国際文化学科	5
	国際文化学科GFBP	若干名
	日本文化学科	3
人間科学部	臨床心理学科	4
	子ども教育学科	6
	スポーツ健康科学科	2
経済学部	経済学科	8
商学部	経営・流通学科	10
	経営・流通学科GFBP	若干名
地域共創学部	観光学科	6
	観光学科GFBP	若干名
	地域づくり学科	5
	地域づくり学科GFBP	若干名
理工学部	情報科学科	6
	機械電気創造工学科	7
	スマートコミュニケーション工学科	3

学部	学科	募集人員
生命科学部	生命科学科	4
	生命科学科GFBP	若干名
建築都市工学部	建築学科	若干名
	住居・インテリア学科	5
	都市デザイン工学科	2
芸術学部	芸術表現学科 （美術専攻）（メディア芸術専攻）	6
	写真・映像メディア学科 （写真専攻）（映像メディア専攻）	7
	ビジュアルデザイン学科 （グラフィックデザイン専攻）（イラストレーションデザイン専攻）	6
	生活環境デザイン学科 （生産造形デザイン専攻）（空間演出デザイン専攻）	6
	ソーシャルデザイン学科 （情報デザイン専攻）（企画デザイン専攻）	7
	ソーシャルデザイン学科GFBP	若干名

（注）芸術学部は専攻で募集します。
（注）GFBPはグローバル・フードビジネス・プログラムの略称

出願資格

次のすべてに該当し、各学部が指定する出願資格を満たす者
① 本学での勉学を強く希望し、**合格した場合は、必ず入学する者**（専願制）
② 入学後の学習を効果的にするための課題等に意欲的に取組む意志のある者
③ 担任または進路指導部の先生に、総合型選抜の出願について承認を得た者。なお、過年度に卒業した者は出願承認不要
④ 令和９年３月に高等学校（中等教育学校含む）を卒業見込みの者、もしくは卒業した者（高等専門学校を３年修了見込および３年修了の者を含む）
⑤ 経済学部は、入学後に実践企画演習Ⅰを履修し、実践的企画力の伸長を目指す者
⑥ 国際文化学科は、以下の出願資格を満たす者
・下表の外国語資格のうち、いずれか一つを取得している者、またはスタンフォード大学Stanford, SPICE Local student Programs in JAPANに参加した者
・入学後、１年次に実施される英語力向上のための演習やイベントに参加する者
・入学後、２年次に実施される全学プログラムGLP（グローバル・リーダーシップ・プログラム）やKSU派遣留学に参加する意欲のある者
・卒業後、国内外の国際関係機関やグローバルに展開する企業に就職する意欲のある者

【国際文化学科で出願に必要な外国語資格】

TOEIC　L&R	英検	GTEC（４技能）	TEAP（４技能）	TEAP　（CBT）	ケンブリッジ英検
225点以上	準２級以上	680点以上	135点以上	235点以上	120点以上

選考方法

各学部とも、以下の選考方法により多面的・総合的に評価して入学者を決定します。
基礎テストは２科目60分（１科目30分）です。
グローバル・フードビジネス・プログラム（GFBP）募集入試。選考方法は出願学部と同様です。

一次選考

（単位：点）

学 部	基礎テスト				グループワーク・模擬講義・模擬実験　等		事前課題の有無 ※課題の詳細はP.07を確認
	英語	国語		数学			
国際文化学部	50	50			国際文化学科：英語のグループワークとエッセイ 日本文化学科：図書館ワークとレポート	100	国際文化学科のみ有
人間科学部	50	50	or	50	グループ討論・レポート	100	有
経済学部	50	50	or	50	レポート	20	
商学部	50	50	or	50	レポート	100	
地域共創学部	50	50	or	50	グループワーク・レポート	50	
理工学部	50			50	レポート	100	有
生命科学部		50		50	レポート	100	
建築都市工学部	25			50	受講態度 レポート 課題	20 40 40	有
芸術学部	50	50	or	50	レポート	50	
GFBP ・国際文化学科 ・経営・流通学科 ・観光学科 ・地域づくり学科 ・生命科学科 ・ソーシャルデザイン学科	出願学部と同様				レポート（GFBPの内容） ※配点は出願学部と同様		

過去の模擬講義テーマ・テーマ例

学部(GFBP)	学科	模擬講義テーマ
国際文化学部	国際文化学科	「幸福とは何か？」－英語ネイティブ教員と取り組むワーク
	日本文化学科	「越境・還流する日本文化－国際的・学際的に学ぶ必要性－」（模擬講義と教員・学生同士での対話）、日本語の辞書について学ぼう（模擬講義と図書館を利用したワーク）、「体感して考えよう！　文化の「伝承者」としての私たち」（模擬講義と図書館を利用したワーク）
人間科学部	臨床心理学科	カウンセラーの傾聴について
	子ども教育学科	遊びが子どもの成長や発達に与える影響
	スポーツ健康科学科	グローバル社会における日本人アスリートの挑戦
経済学部	経済学科	「貨幣」について考える、世界の中の日本－日本に対する現状認識－、回帰分析の応用
商学部	経営・流通学科	インターネット・ビジネスで成功した企業は何をしてきたか、決算発表に対する株価の反応、ダイバーシティ・マネジメントの歴史的変遷
地域共創学部	観光学科	配付資料（観光に関すること）を読込み、グループワークで自身の考えを整理して発表していただきます。
	地域づくり学科	配付資料（地域の課題）を読み、グループワークで自身の考えを整理して発表していただきます。具体的な討論課題は、当日提示します。グループワーク終了後、グループワークの振り返りをレポートにまとめ提出していただきます。
理工学部	情報科学科	コンピュータの仕組み（２進数）、情報の表現、コンピュータに問題を解かせる－最短経路問題－
	機械電気創造工学科	熱の伝わり方実験、スマートハウスについて、コンデンサの充電と放電、ボルダの振り子
	スマートコミュニケーション工学科	スマートコミュニケーション～電力・エネルギー分野での活用～、～電磁波の活用～
生命科学部	生命科学科	生命科学の学問内容に関する模擬講義
建築都市工学部	建築学科	持参した課題回答についての発表とディスカッション
	住居・インテリア学科	持参した課題回答についての発表とディスカッション
	都市デザイン工学科	課題に関する模擬講義
芸術学部		各学科での授業内容や将来に向けた話
GFBP	国際文化学科、経営・流通学科、観光学科、地域づくり学科、生命科学科、ソーシャルデザイン学科	フードビジネスにおける地域の食、フードビジネスと食文化

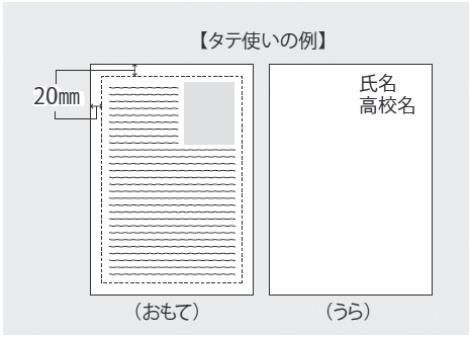
一次選考の事前課題について

事前課題を課す学科は以下の通りです。

① 作成した課題を出願書類と一緒に提出する。

学科	課題内容（テーマ）	提出方法	備考
国際文化学科	国際文化学科では、「社会で生きる総合的な英語力」の育成を目指し、実践的な英語教育を展開しています。今回は「幸福とは何か」をテーマに英語ネイティブ教員の指導のもと、事前説明(日本語)の後、英語でのグループワークや討論に取組みます。討論の後、エッセイを作成します。事前課題では、「幸福」に関する英語の問題文を読み、一次試験当日のグループ討論用に注解やマインドマップ、質問文を手書きで作成してください。 ※事前課題は、英語で作成してください。	出願期間中に事前課題を完成させ、**他の出願書類と一緒に大学に提出してください。**なお、事前課題は提出前に各自で複写し、10月３日(土)に実施される一次選考試験に持参してください。	作成方法等の詳細は本学ホームページの入試情報サイト▶募集要項ダウンロードページ(QRコードもしくは記URL)で確認してください。 URL [https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/internet-ap/>]
情報科学科	あなたは人口10万人の架空都市の市長です。年間IT予算５億円で街を良くするため、以下の①～⑦から導入するITサービスを選んでください。 ①自動運転バス(２億円)、②高齢者見守りシステム(8000万円)、③災害情報配信アプリ(3000万円)、④オンライン行政手続きシステム(１億2000万円)、⑤遠隔医療システム(１億5000万円)、⑥AI交通信号制御システム(１億円)、⑦学校のデジタル教育環境(１億円) 選択したITサービスとその理由、予算配分の計算(合計５億円以内)、効果測定の方法(数値で評価する方法)、想定される課題と対策をレポートに書いてください。A4用紙１枚にまとめ、図表を使っても構いません。正解は一つではありません。論理的に考え、根拠を示して説明することが大切です。	**出願書類と一緒に大学に提出してください。**(A４用紙１枚)用紙はタテ使い・横書きで作成してください。	事前課題の作成例は本学ホームページの入試情報サイト▶募集要項ダウンロードページ(QRコードもしくは記URL)で確認してください。 URL [https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/internet-ap/>]
機械電気創造工学科	九州産業大学大学ホームページ▶入試情報▶Web模擬授業▶理工学部内にある動画の中から、以下に指定する動画を視聴し、その内容をＡ４用紙１枚にまとめて提出してください。 (視聴する動画) 機械電気創造工学科①～⑥	**出願書類と一緒に大学に提出してください。**用紙はタテ使い・横書きで作成してください。	(Web模擬授業動画URL・QR) [https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/videolecture/]
スマートコミュニケーション工学科	「スマートコミュニケーション」とは、AI(人工知能)などの最新のデジタル技術を使って、人と人、人とモノのコミュニケーションを、もっと便利に、もっと効果的にすることです。たとえば、AIを使って自動車が人と会話できるようにしたり、ロボットが人の動きを理解して手伝ってくれたり、インターネットを通じて必要な情報がすぐに届くようにしたりすることも、スマートコミュニケーションのひとつです。スマートコミュニケーションを活用すると、自動車、ロボット、電子機器・デバイス、AI・データ分析、自動化技術、通信、IT・ソフトウェア、インターネットサービス・Webなど、さまざまな分野で新しい価値を生み出すことができます。このような技術を使って、「あなたが実現してみたいこと」「社会をよりよくしたいと考えること」を、A4用紙１枚にまとめてください。絵や図、表などを使ってもかまいません。	**出願書類と一緒に大学に提出してください。**用紙はタテ使い・横書きで作成してください。	

② **作成した課題を試験当日に提出する。**

学科	課題(テーマ)	提出方法	備考
建築学科	SDGsの目標全体を考慮したとき、これからの建築は、単に機能的な空間を提供するだけでなく、地球全体の持続可能性にどのように貢献していくべきでしょうか？あなたの考えを述べてください。	事前提出不要。 課題を読んで、回答をA4サイズの用紙1枚にまとめ、**一次選考に持参してください。**	課題作成要領 ▷A4サイズの用紙1枚にまとめてください。 ▷タテ使い、ヨコ使いは自由です。 ▷上下左右に20mmの余白を作ってください。 ▷うら面の上部に氏名、在籍(出身)高等学校名を記入してください。 ▷文章、図、表、イラスト、スケッチ、写真など様々な表現方法を用いてかまいません。 ▷文字数は自由です。 
住居・インテリア学科	入学後、本学で住居・インテリアに関する何を学び、卒業後にはそれを活用してどのように社会や地域に貢献したいと思っているのか、述べてください。(ただし、科目名・カリキュラムでない内容を、自分らしい言葉で述べてください。)	事前提出不要。 課題を読んで、回答をA4サイズの用紙1枚にまとめ、**一次選考に持参してください。**	
都市デザイン工学科	地球規模で進展する環境変化や激甚化する自然災害、また我が国では人口減少、少子高齢化などが社会課題となっています。私たちの社会が抱えている課題を踏まえ、あなたは本学科で何を学び、卒業後にはどのように社会に貢献したいと考えているか述べてください。	事前提出不要。 課題を読んで、回答をA4サイズの用紙1枚にまとめ、**一次選考に持参してください。**	

③ **試験当日に持参可能(任意)**

試験当日の模擬講義テーマを事前学習してください。調べた資料を提出する必要はありませんが、事前に調べた資料は試験当日持込むことが可能です。

学科	課題内容(テーマ)	提出方法
臨床心理学科	一次選考までに、以下の内容を事前学習しておいてください。 「生成AIによるカウンセリング」をテーマにグループ討論を行います。具体的な討論課題は、当日提示します。テーマに関して、事前に調べた資料等(ペーパーベース)を当日持参していただいても構いません。グループ討論終了後、内容をレポートにまとめて提出していただきます。	事前提出不要。 試験当日の持参可能。
子ども教育学科	一次選考までに、以下の内容を事前学習しておいてください。 「子どもにとって『安心できる環境』とは何か」をテーマにグループ討論を行います。事前に調べた資料等(ペーパーベース)を当日持参していただいても構いません。グループ討論終了後、内容をレポートにまとめて提出していただきます。	事前提出不要。 試験当日の持参可能。
スポーツ健康科学科	一次選考までに、以下の内容を事前学習しておいてください。 「スポーツにおける理想の指導者像」について事前学習を行ってください。具体的な討論課題は、当日提示します。事前に調べた資料等(ペーパーベース)を当日持参していただいても構いません。グループ討論終了後、内容をレポートにまとめて提出していただきます。	事前提出不要。 試験当日の持参可能。

二次選考

（単位：点）

学 部	面接	書類審査 ※1	その他	備考
国際文化学部	100	50		
人間科学部	100	50		
経済学部	50	20	プレゼンテーション 50	一次選考実施日に提示されるテーマに関するプレゼンテーション ※プレゼンテーション時に、A1サイズのポスター資料（書式自由）を持参してください。
商学部	50	20	プレゼンテーション 50	一次選考実施日に提示されるテーマに関するプレゼンテーション
地域共創学部	80	20		
理工学部	100	50		
生命科学部	100	20		面接にはプレゼンテーションおよび受験生の履修状況を考慮した上での化学基礎または生物基礎に関する口頭試問を含みます。 ●生命科学部には化粧品・香料コース、生命・生物コース、食品・健康コース、環境・化学コースがあります。生命科学部で学習することに関連することで、興味がある内容についてプレゼンテーションしてください。 ●PCを使って発表してもらいますので、資料はA4サイズ横で作成し（パワーポイント、ワード等）、データをUSBメモリに入れて持参してください。 ●発表資料（A4サイズ横）を３部持参してください。
建築都市工学部	100	50		面接には、一次選考実施日に提示されるテーマに関する口頭試問を含みます。 建築学科：面接には、履修状況を考慮した上での理科に関する口頭試問を含む。 住居・インテリア学科：面接には、図形を用いた口頭試問（数学Ⅱ・数学A程度）を含む。
芸術学部	100	50	作品または小論文 50	面接には、作品または小論文について３分以内の発表（プレゼンテーション）を含みます。 ●発表の際には資料（A４サイズ縦）を、自分の分を含めて３部制作して持参してください。 ※作品の場合は、その制作意図、制作過程、工夫した点などを文章と図を用いて説明してください。 ※小論文の場合は、内容を400字程度に要約して、図なども用いて説明してください。（**小論文は、二次選考出願時に提出。**） ●発表には、自分で持込んだノートPCなどの機器を利用できます。（発表時の貸出は行いません。 ●持参した作品は、原則当日返却予定です。 ※採点の関係で、返却までに少し待ち時間が発生します。
GFBP ・国際文化学科 ・経営・流通学科 ・観光学科 ・地域づくり学科 ・生命科学科 ・ソーシャルデザイン学科	出願学部と同様 ※各学科のGFBPの選考方法・配点は出願学部と同様です。 ただし商学部GFBPのプレゼンテーション内容はGFBPの内容です。			

※１　書類審査（大学入学希望理由書、探究活動実績書）
「探究活動実績書」は任意提出書類です。提出の有無自体を評価の対象とはせず、提出された場合は、その内容を評価し、書類審査における「大学入学希望理由書」の得点に10点の範囲内で加点します。なお、加点後の得点は、書類審査の満点を超えません。

外部試験の活用について

志願者が保有する外部試験の得点・資格のレベルに応じて、基礎テスト「英語」の得点に換算し合否判定を行います。
外部試験活用のみなし得点については下表のとおりです。なお、出願期間内にスコアを提出できる試験に限ります。
証明書類の提出方法についてはP.13「外部試験結果を証明できる書類の提出方法（みなし得点利用者のみ）」を参照してください。

		実用英語技能検定（英検）スコア	GTEC（4技能）	TEAP（4技能）	TEAP CBT	IELTS ™	ケンブリッジ英語検定	TOEFL iBT※2
みなし換算値	50点換算	2304	1180	309	600	5.5	160.0	72.0
	45点換算	2150	1050	267	510	4.5	150.0	57.0
	40点換算	1980	930	225	420	4.0	140.0	42.0
	35点換算	1800	880	195	−	−	−	−
	30点換算	1700	−※1	−※1	−	−	−	−
	25点換算	1600	850	188	−	−	−	−

（注）1．配点が50点満点ではない場合は、配点に合わせて換算します。
2．本学の**基礎テスト「英語」の受験は必須**。
3．実用英語技能検定の「英検S-CBT」も、通常の英検として扱う。
4．実用英語技能検定（英検）は、**1級・準1級・2級のいずれかを受験**し、上記のスコア（総合）を取得していること。（合否不問）

※1．該当のみなし得点はありません。上下のみなし得点に換算されます。
※2．TOEFL iBTを2026年1月21日以降受験した場合の換算値：72.0＝4.0　57.0＝3.5　42.0＝3.0

入試日程および試験会場

	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限
一次選考	令和8年 9月9日（水） ～9月17日（木） ※WEB出願サイト登録は最終日の 12：00まで ※出願書類は締切日**必着** ※検定料の支払いは23：59まで	令和8年 10月3日（土）	令和8年 10月12日（月） 13：00	—
二次選考	令和8年 10月12日（月） ～10月15日（木） ※WEB出願サイト登録は最終日の 12：00まで ※出願書類は締切日**必着** ※検定料の支払いは23：59まで	令和8年 10月24日（土）	令和8年 11月2日（月） 13：00	令和8年 12月11日（金） 15：00まで

（注）1．出願書類は出願期間内の**必着**です。
2．出願書類締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課（1号館1階）窓口へ持込み可能です（9：00～17：00）。

試験地および試験会場

【一次選考】

福岡（九州産業大学試験会場）のみで実施します。
試験会場の詳細は当日各号館1階または1号館1階メインホールに掲示します。

【二次選考】

福岡（九州産業大学試験会場）のみで実施します。
試験会場の詳細は当日各号館1階または1号館1階メインホールに掲示します。

03 出願について

出願の流れ

ログイン・個人情報の登録

WEB出願サイトでマイページ登録をしてください。
WEB出願サイトは九州産業大学のホームページ(入試情報サイト)からアクセスするか、右のQRコードからアクセスしてください。

WEB
出願サイトは
コチラ→

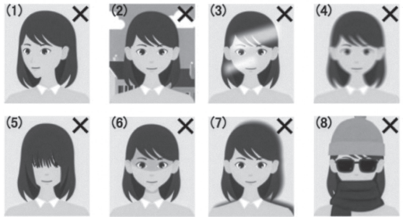
顔写真の登録

顔写真をアップロードしてください。
アップロード用の顔写真は、上半身正面から撮影してください。背景の無い明瞭なもの(白黒・カラーは自由)でかつ脱帽してください。**顔写真は入学試験当日の本人確認用として使用**します。

※顔写真は私服でも可。
※試験当日の顔写真の持参は不要です。

適切な写真の例

不適切な写真の例



(1)正面を向いていない(顔が横向き等)
(2)無背景でない(風景や柄が写っている)
(3)照明が反射している(顔や鏡に光が反射していて一部が見えない)
(4)ピンボケや手振れにより不鮮明
(5)前髪が長すぎて目元が見えない
(6)顔に影がある
(7)背景に影が写っている
(8)マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

出願登録

マイページメニューから出願登録してください。
志望する入試種別、志望学部学科(専攻)を選択し出願登録します。
出願情報や個人情報に誤りがある場合は、出願を取消した上で、マイページへ戻り登録内容の変更・修正をしてください。

入学検定料の支払い

入学検定料：32,000円　一次選考(10,000円)、二次選考(22,000円)
手数料を含めた納付金額(サービス手数料がかかります。)を確認し、検定料の決済方法を選択してください。決済方法は４つあります。以下のいずれかの方法を選択し、支払いを期限内に済ませてください。

クレジットカード決済
下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。
VISA、Mastercard、JCB、Diners、AMERICAN EXPRESSが利用できます。志願者本人の名義でなくても構いません。

銀行ATM(ペイジー)
下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。
※現金での支払金額の上限は10万円です。
10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。
Pay-easyマークが貼付されている銀行ATMが利用できます。
志願者本人名義でなくても構いません。
(銀行例)ゆうちょ銀行、福岡銀行、熊本銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、十八親和銀行 等

対応銀行は
こちらで
ご確認ください

コンビニエンスストア決済
下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。
セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ 等が利用できます。

ネットバンキング
ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL(お支払いサイト)経由のみから行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

志願票の印刷

出願登録完了後、志願票をダウンロードし、印刷してください。
志願票に表示されている写真が規格を守っているか確認してください。

出願書類の郵送

志願票とその他の出願書類を全て揃え、市販の角２(A4)封筒に入れてください。
封筒に宛名ラベル(WEB出願サイトから印刷)を貼付け、必ず簡易書留・速達で郵送してください。やむを得ず宛名ラベルが印刷できない場合は、必ず封筒に**出願番号、氏名、住所**を記入してください。

※出願書類の種類は入試種別により異なります。学生募集要項の「出願書類一覧」を確認してください。
※送付先が入試種別によって異なります。封筒に手書きをする場合は十分に注意してください。
※書類の到着状況はマイページ上では表示しません。簡易書留・速達の**追跡サービス**でご確認ください。

送付先
〒815-8799
福岡南郵便局留
九州産業大学　入試課 行

出願一覧を確認

マイページメニューの出願確認から出願一覧を確認できます。
年明入試(一般選抜 等)では追加出願もこのページから出来ます。検定料の支払いや大学に郵送する志願票はここから印刷してください。出願登録済の登録内容は修正できません。
ただし、検定料の入金前であれば出願取消ボタンで出願登録を取消して再度出願登録を行うことが出来ます。

出願書類について

出願書類は、**不足または不備がある場合は受付けません。**学生募集要項を参照し、必ず確認のうえ出願してください。
出願後は、志望学部・学科(専攻)等の変更は一切認めません。また、一度受付けた書類は返却いたしません(必要に応じてコピーを手元に残してください)。

出願書類一覧表　(一次選考)

No.	書類名	内容
①	**志願票**	① WEB出願サイトのマイページメニューの「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、プリンターで印刷してください。 ② 志願票に表示されている顔写真が正しい規格か確認してください。
②	**調査書**	文部科学省規定の様式により「全体の学習成績の状況」または「学習成績概評」を記入したものを**必ず厳封のまま提出**してください。
③	**大学入学希望理由書** (両面印刷)	本学所定の「大学入学希望理由書」(600字程度)を使用し、出願者の自筆のものに限ります。九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目標等を読み手に分かりやすく論理的に記述してください。 【賞状、新聞、記事等の客観的資料があれば写し(A4サイズ)を添付してください。】
④	**探究活動実績書** (任意)	探究活動の実績がある場合は、本学所定の書式を使用し記載してください。探究活動実績書は、高等学校での活動はもちろんのこと、高等学校以外での活動も記載して構いません。総合的な探究の時間や「〇〇探究」などの授業内で行った活動も含まれます。また、探究活動実績書には自身の活動を証明する資料を添付してください。
⑤	**外国語資格取得等を証明できるもの** (国際文化学科、国際文化学科GFBPのみ)	本学が指定する各種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。合格証・スコア等は原本のコピーでも可能です。ただし、スコア等を記載したインターネット画像を印刷したものは認められません。
⑥	**外部試験結果を証明できる書類** (みなし得点利用者のみ)	本学が指定する各種協会等が発行する成績証明書を提出してください。合格証・スコア等は原本のコピーでも可能です。ただし、スコア等を記載したインターネット画像を印刷したものは認められません。みなし得点の詳細に関しては下記を参照してください。
⑦	**事前課題** (国際文化学科、理工学部のみ)	事前課題を作成し、出願期間中に出願書類に同封してください。なお、作成方法の詳細はP.07をご参照ください。

(注) 1．「**大学入学希望理由書**」「**探究活動実績書**」の書式については、P.22「出願関係書類」を印刷し使用してください。
2．志願票は顔写真(WEB出願登録の際にアップロードする)が表示されているものを提出してください。
3．本学の受験に際し、特別な配慮を希望される方は、P.14「障がい等による受験上・修学上の配慮について」を参照してください。

出願書類一覧表　(二次選考)

二次選考は芸術学部以外の学部はWEB出願サイトの登録と入学検定料の入金をもって出願となります。書類の提出は不要です。**芸術学部は二次選考で選択する課題によって提出物が必要となります。詳細はP.09をご参照ください。**

学部	二次選考の課題	二次選考出願期間中の提出物
芸術学部	**小論文**を選択した場合	二次選考回答シート＋小論文
	作品を選択した場合	二次選考回答シート

※二次選考回答シートは一次選考終了後に配付します。
※小論文には必ず**受験番号、志望する学部学科、氏名**を記入してください。

二次選考課題の送付先

〒813-8503　福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学　入試課 行

外部試験結果を証明できる書類の提出方法（みなし得点利用者のみ）

資格・検定	証明書類の名称	証明書類の提出形態		注意事項
		原本	コピー・印刷	
実用英語技能検定（英検）	合格証明書（和文・英文どちらでも可）	可	可	・４技能すべてを受験しているスコアであること。なお、各技能スコアの基準点はありません。 ・S-CBT、S-Interview形式含む。 ※いずれか１つの証明書類を提出してください。 ※「デジタル証明書」は、受験者マイページより出力したもの。
	CSEスコア証明書	可	可	
	合格証書	可★	可	
	個人成績表	不可	可	
	デジタル証明書	—	可	
GTEC（４技能）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	可	可	・オフィシャルスコアに限る。 ・CBT形式を含む。
TEAP（４技能）	TEAP成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）	可	可	・同一試験日のスコア合計点のみ有効。
TEAP CBT	TEAPCBT成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）	可	可	・同一試験日のスコア合計点のみ有効。
IELTS™	成績証明書	可★	可	・アカデミックモジュールに限る。
ケンブリッジ英語検定	認定証	可★	可	いずれか１つの証明書類を提出してください。
	認定ステートメント	可	可	
TOEFL iBT	Test Taker Score Report	可	可	・TOEFLiBT® Home Editionは除く。 ・Test Dateスコアのみ有効。 ・My Best スコアは利用不可。 ※いずれか１つの証明書類を提出してください。 ※Test Taker Score Report（PDF版）は、ETSアカウントページより出力したもの。
	Test Taker Score Report（PDF 版）	—	可	

★＝１度しか発行されないもの

外部試験結果証明書類の提出について

原本をそのまま提出する場合

- 原本をそのまま提出してください。
- この場合、出身高等学校による証明は不要です。
- 提出された証明書は返却いたしません。

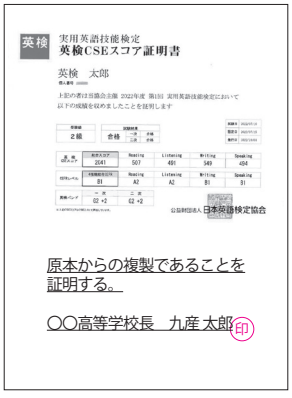
原本を提出できない場合（例：発行が１回のみ など）

- 原本からコピーしたもの、またはスコアを印刷したものを提出してください。
- その際は「原本からの正しい複製であることの証明」および「スコア内容が正しいこと」を、出身高等学校長が証明し、提出してください。
- 証明は「コピーを提出する場合の例」を参照し、学校が次のように記載してください。
  記載例：「この書類は原本からの正しい複製であることを証明します。」
  記載の上で、**出身高等学校長の署名（ゴム印可）と学校長印を押印**してください。
  この書類は**厳封（封筒に封をすること）は不要**です。

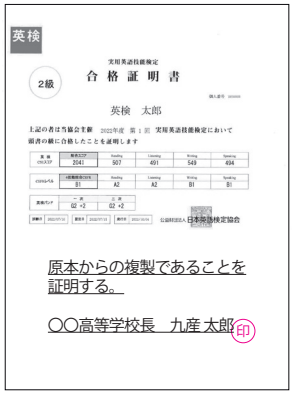
⚠
- 提出された証明書、コピーは返却いたしません。
- 不備がある場合、出願が受理できないことがありますのでご注意ください。

コピーを提出する場合の例

〈実用英語技能検定（英検）：CSEスコア証明書〉



〈実用英語技能検定（英検）：合格証明書〉



〈実用英語技能検定（英検）：合格証書〉

〈GTEC：OFFICIAL SCORE CERTIFICATE〉

障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行いますが、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の合否に影響することはありません。申請期限後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)により受験上の配慮を希望する場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

受験上の配慮について

配慮申請書
請求フォームは
こちら

(1) 申請方法

・右のQRコードを読込み、フォームから配慮申請書をご請求ください。
　請求後、① 申請要領　② 受験時特別配慮申請書　③ 健康診断書を自動送信メールにて送付いたします。
・申請要領に基づいて申請を行ってください。

(2) 提出期限

各入試出願開始日の２週間前まで

お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL:092-673-5550(直通)
mail：nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

入学後の修学上の配慮について

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室に問合せることができます。

お問合せ先

九州産業大学
インクルージョン支援室
TEL:092-673-5911(直通)

04 試験当日

試験当日の時間割

試験当日は、８：30に開場します。**９：30まで**に指定の教室に入室し、指定の席に着席してください。試験開始後、**10分以上**遅刻した場合は、受験することができません。時間割は以下のとおりです。

公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間を過ぎた場合は、直ちに九州産業大学入試課まで連絡してください。

一次選考

<table>
<tr><th>区分\学部</th><th>国際文化学部</th><th>人間科学部
経済学部
商学部</th><th>地域共創学部
観光学科</th><th>地域共創学部
地域づくり学科</th><th>芸術学部</th><th>理工学部
建築都市工学部</th><th>生命科学部</th></tr>
<tr><td>入室</td><td colspan="7">8：30～9：30</td></tr>
<tr><td>出欠確認・
問題配付・
注意事項の説明</td><td colspan="7">9：35～10：00</td></tr>
<tr><td>試験
(英語または国語)</td><td colspan="6">英語
10：00～10：30</td><td>国語
10：00
～
10：30</td></tr>
<tr><td>答案回収・
問題配付・
注意事項の説明</td><td colspan="7">10：30～10：50</td></tr>
<tr><td>試験
(国語または数学)</td><td>国語
10：50
～
11：20</td><td colspan="3">選択(国語または数学)
10：50～11：20</td><td colspan="3">数学
10：50～11：20</td></tr>
<tr><td>休憩(昼食)</td><td colspan="7">11：20～12：20</td></tr>
<tr><td>出欠確認・
注意事項の説明</td><td colspan="2">12：20～12：30</td><td rowspan="2">グループワーク
12：20
～
14：20</td><td rowspan="2">グループワーク
12：20
～
13：20</td><td colspan="3">12：20～12：30</td></tr>
<tr><td>模擬講義　等</td><td colspan="2">模擬講義等
12：30～13：30</td><td rowspan="2">模擬講義・
レポート
12：30
～
13：30</td><td colspan="2">模擬講義等
12：30～13：30</td></tr>
<tr><td>レポート等作成</td><td>レポート・
エッセイ作成
13：40
～
14：40</td><td>レポート作成
13：40
～
14：40</td><td>レポート作成
14：30
～
15：00</td><td>レポート作成
13：30
～
14：00</td><td>レポート作成
13：40
～
14：40</td><td>レポート作成
13：40
～
14：40</td></tr>
</table>

※レポート等作成後に二次選考の説明があります。

学部ごとの午後の科目

学部	午後の科目	
国際文化学部	模擬講義・ワーク	レポート、エッセイ
人間科学部	グループ討論・グループディスカッション	レポート作成
経済学部	模擬講義	レポート作成
商学部	模擬講義・ワーク	レポート作成
地域共創学部	グループワーク	レポート作成
理工学部	模擬講義・模擬実験	レポート作成
生命科学部	模擬講義	レポート作成
建築都市工学部	勉強会	レポート作成
芸術学部	模擬講義・レポート	
GFBP	模擬講義・レポート(GFBPの内容)	

二次選考

区分\学部	全学部
入室	8：30～9：20
出欠確認・注意事項の説明	9：20～9：40
面接	9：40～

WEB受験票の印刷について

（1）出願受付完了後にWEB出願サイトのマイページメニューの「オンライン受験票」より、受験票（PDF形式）を印刷してください。なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。**出願書類を精査後に入試３日前13：00を目途**に表示いたします。
※受験票の郵送は行いません。
※出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。
（2）試験当日は**印刷した受験票を必ず持参してください。**万が一受験票を忘れた場合は直ちに１号館１階入試課まで申出てください。
（3）顔写真を持参する必要はありません。
（4）WEB出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

受験上の注意

（1）机の上には、「受験票」「黒鉛筆またはシャープペンシル」「消しゴム」「時計（時間機能だけのもの）」以外の携行品を置いてはいけません。ただし、ティッシュを使用する場合は、袋から中身を出して机の上に置いてください。
（2）携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。
（3）定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認めません。
※プレゼンテーション等で必要な道具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。
（4）試験時間終了までは退室できません。また、面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。
（5）試験場においては、係員の指示に従ってください。
（6）本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。
（7）事前の会場の下見は前日の12：00～17：30まで可能です。ただし、試験教室のある建物の１階フロアまでとします。

入学試験当日における不測の事態への対応

（1）不測の事態（地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等）の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
（2）その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

05 免責事項および不正行為について

免責事項

（1）不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

（2）感染症に罹患した場合等について

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなどで欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

不正行為について

九州産業大学／九州産業大学造形短期大学部では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないよう、不正行為者に対して厳正な措置を執ります。入学者選抜試験における不正行為およびその取扱いは次のとおりです。

出願書類について

① 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等（**WEB出願サイトで本人以外の顔写真を登録するなどを含む**）があった場合は、不正行為となります。

筆記試験について

不正行為となること

① 解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど、故意に虚偽の記入をすること。
② 別の受験者になりすまして受験すること。
③ カンニング（試験科目に関する参考書、メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
④ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
⑤ 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
⑥ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。
⑦ 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
※電子機器類については、電源のON/OFFに関わらず、かばんの外に出ていた時点で使用とみなします。
⑨ 配付された問題冊子・解答用紙を試験室から持出すこと。

不正行為となる場合があること

① 試験時間中に、参考書等をかばん等にしまわず、机上に置いていたり、手に持っていたりすること。
② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④ 問題冊子や解答用紙の共有・閲覧等の疑いのある行為を行うこと。
⑤ 試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。
⑥ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑦ 試験場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
⑧ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

面接試験について

不正行為となること

① 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
② 面接試験を録画・録音すること。
③ 面接終了後に、これから面接を行う他の受験者に内容を伝えること。
④ 受験者控室または面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。

不正行為となる場合があること

① 受験者控室または面接室前で無用な会話をすること。
② 受験者控室または面接室前で係員の指示に従わないこと。
③ 面接終了後に、面接控室へ再入室すること。
④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

06 合格発表および入学手続

合格発表

選考結果は、**合格発表日の13：00**からWEB出願サイトのマイページメニュー「合否結果」で発表します。
以下の流れで合否照会を行ってください。
① マイページにログインし、マイページメニューから**「合否照会」**をクリックする。
② オンライン合否照会のページで受験番号と合否結果を確認する。

※合格通知等は発送しません。
※学内での掲示による発表は行いません。
※合否および成績に関する問合せには、一切応じません。

入学前教育

合格した場合、各学部で実施される**「プレ・エントランスデー」**および**「課題」**がある場合は、**必ず出席または提出**してください。
詳細は合格者に別途通知します。

お問合せ先

基礎教育センター
TEL：092-673-5470

入学手続

（1）合格者は、WEB出願サイトの「入学手続」からアクセスできる「合格者専用サイト」に従い、定められた期限内にすべての入学手続を完了してください。入学手続完了とは以下の内容がすべて完了したことをいいます。
※入学手続関係の書類は郵送しません。必ず**「合格者専用サイト」**をご確認ください。

① 入学金および修学費等の納付（納付金額は次のページを確認）
② 入学手続登録（保証人情報・顔写真の登録）
③ 高等学校卒業証明書の提出（既卒者を除く）

定められた期限までに入学手続を完了しない場合は、入学できない場合があります。

（2）入学手続期限

二次選考　合格発表日	納付期限・入学手続登録期限	高等学校卒業証明書の提出期限※
令和８年11月２日（月）13：00	令和８年12月11日（金）15：00まで	令和９年３月10日（水）必着

※出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

提出先

〒813-8503
福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学　入試課 行

（3）入学手続に必要な書類
高等学校卒業証明書(卒業見込証明書は不可)
高等学校の卒業式終了後、至急送付してください。
ただし、入学試験出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

（4）合格者は、入学式の日までWEB出願サイトのマイページを常に確認するようにしてください。入学手続に関する連絡がマイページに表示されます。

入学金・修学費および委託徴収金

納付方法

WEB出願サイトの「入学手続」ボタンをクリックし、「全納（入学金＋１年次の学費等を一括で納付する。）」または「分納（入学金＋１年次の学費等を２回に分けて納付する。）」のいずれかを選択してください。次に入金方法（ATM支払い（ペイジー）、クレジットカード決済、インターネットバンキング）のいずれかを選択し、それぞれの納付期限までにお支払いください。

納付額一覧（令和９年度入学者適用）

（単位：円）

１年次の納付金額			国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部 臨床心理学科	人間科学部 子ども教育学科	人間科学部 スポーツ健康科学科	理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
第１回納付額	入学金①		200,000							
	修学費	授業料	380,000	370,000	400,000	425,000	500,000	500,000	500,000	515,000
		教育充実費	100,000	110,000	145,000	200,000	225,000	225,000	225,000	250,000
	委託徴収金		15,900							
	小計②		495,900	495,900	560,900	640,900	740,900	740,900	740,900	780,900
第２回納付額	修学費	授業料	380,000	370,000	400,000	425,000	500,000	500,000	500,000	515,000
		教育充実費	100,000	110,000	145,000	200,000	225,000	225,000	225,000	250,000
	小計③		480,000	480,000	545,000	625,000	725,000	725,000	725,000	765,000
入学時分割納付（分納）①+②			695,900	695,900	760,900	840,900	940,900	940,900	940,900	980,900
入学時一括納付（全納）①+②+③			1,175,900	1,175,900	1,305,900	1,465,900	1,665,900	1,665,900	1,665,900	1,745,900

（注）１．第１回納付額は、入学金（入学時のみ）・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
２．第２回納付額は、年間授業料の半額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬予定。

（単位：円）

２年次以降の納付金額	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部 臨床心理学科	人間科学部 子ども教育学科	人間科学部 スポーツ健康科学科	理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
２年次納付額	972,000	972,000	1,102,000	1,262,000	1,462,000	1,462,000	1,462,000	1,542,000
３年次納付額	972,000	972,000	1,102,000	1,262,000	1,462,000	1,462,000	1,462,000	1,542,000
４年次納付額	1,008,000	1,008,000	1,138,000	1,298,000	1,498,000	1,498,000	1,498,000	1,578,000
在学期間納付金 合計	4,127,900	4,127,900	4,647,900	5,287,900	6,087,900	6,087,900	6,087,900	6,407,900

（注）２年次以降の金額は、経済情勢その他の変動により、改めることがあります。

グローバル・フードビジネス・プログラム（GFBP）授業料および教育充実費

（単位：円）

１年次の納付金額			国際文化学部 国際文化学科	商学部	地域共創学部	生命科学部	芸術学部 ソーシャルデザイン学科
第１回納付額	入学金①		200,000				
	修学費	授業料	380,000	380,000	380,000	428,000	434,000
		教育充実費	100,000	100,000	100,000	150,000	160,000
	委託徴収金		15,900				
	小計②		495,900	495,900	495,900	593,900	609,900
第２回納付額	修学費	授業料	380,000	380,000	380,000	428,000	434,000
		教育充実費	100,000	100,000	100,000	150,000	160,000
	小計③		480,000	480,000	480,000	578,000	594,000
入学時分割納付（分納）①+②			695,900	695,900	695,900	793,900	809,900
入学時一括納付（全納）①+②+③			1,175,900	1,175,900	1,175,900	1,371,900	1,403,900

委託徴収金（内訳）

（単位：円）

内容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学友会入会金	2,000
	学生教育研究災害傷害保険料	1,900
毎年度	学友会費	4,000
	後援会費	8,000
４年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

（注）１．学生教育研究災害傷害保険料は、保険期間の４年分を入学時に一括納付。
２．アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、４年目のみ納付。

中村治四郎奨学金制度について

入学後の学業を奨励し、社会に貢献できる人材育成を目的として、成績等が特に優秀な入学者に対して所属する各学科の授業料相当額もしくは授業料半額相当額を給付します。中村治四郎奨学金は、〈学業特待枠〉と〈学術・文化特待枠〉を設けています。

学業特待枠

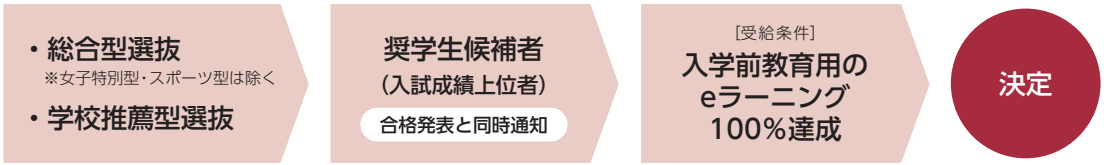
令和９年度総合型選抜［女子特別型・スポーツ型除く］・学校推薦型選抜合格者のうち、成績上位者。
※奨学生候補者は、入学前教育「eラーニング」の全てを終了させることで奨学金の受給が決定します。

対象の入試種別	対象の学部・学科	奨学金給付額	給付期間	対象人数
総合型選抜（女子特別型・スポーツ型除く） 学校推薦型選抜	全学部・全学科	授業料相当額	１年間※１	100名

※１．入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年２回に分けて給付します。

● 決定までの流れ

入学試験後、奨学生候補者には合格発表日に「中村治四郎奨学生候補者のご案内」を発送します。正式に奨学生として認定されるには、期日までに入学手続を完了、eラーニング課題を100％達成する必要があります。詳細は「中村治四郎奨学生候補者のご案内」をご確認ください。



中村治四郎奨学金チャレンジ制度※大学入学共通テストを別途受験する必要があります。

令和９年度総合型選抜・学校推薦型選抜合格者で、**入学手続を完了した者**が**大学入学共通テストの成績**によって、「中村治四郎奨学金」にチャレンジできる制度です。１年間の授業料相当額が給付される**学業特待枠A**と１年間の授業料半額相当額が給付される**学業特待枠B**の２種類があります。

対象者	対象の学部・学科	試験内容	給付条件	検定料	奨学金納付額
・総合型選抜 ・学校推薦型選抜 入学手続完了者	全学部・全学科	大学入学共通テスト 利用選抜（前期日程）と同様 ※詳細は学生募集要項（一般選抜等）を必ずご確認ください。	大学入学共通テスト 利用選抜（前期日程） の成績上位者	5,000円	**学業特待枠A** 授業料相当額 **学業特待枠B** 授業料半額相当額

※入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年２回に分けて給付します。

● 決定までの流れ

以下の手順で出願手続きをしてください。

① **対象の入試種別で合格後、入学手続を完了させる。**

▼

② **WEB出願サイトの「出願登録」から「中村治四郎奨学金チャレンジ制度」に出願する。**　出願期間：１月５日（火）～１月13日（水）

▼

③ **大学入学共通テスト受験**
各学部の試験科目については、入試ガイドもしくは、学生募集要項（一般選抜等）をご確認ください。　テスト日程：１月16日（土）、17日（日）

▼

④ **大学入学共通テスト利用選抜（前期日程）の志願者と合わせ、成績上位者に通知します。**
通知はWEB出願サイトを通じて行います。

学術・文化特待枠

本学が定めている下表の資格を入学前に取得している者は、入学手続完了後、申請することが出来ます。ただし、語学関係の資格のうち、それぞれの言語を母語とするものの認定者は除きます。奨学金受給者の採用枠を超えた場合は、入学試験成績等で選考します。申請方法はWEB出願サイトの「合格者専用サイト」をご確認ください。

対象者	対象の学部・学科	給付条件	奨学金給付額	給付期間	対象人数
入学手続完了者	全学部・全学科	下表の資格を入学前に取得していること	授業料相当額	1年間※1	20名

※1．入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年2回に分けて給付します。

対象資格

対象の学部・学科	対象の資格名称	レベル
全学部	実用英語技能検定	準1級以上
	TOEIC　L&R	785以上
	TOEIC　L&R　IP	785以上
	TOEFL　ITP	550以上
	TOEFL　IBT	72以上
	ケンブリッジ大学英語検定試験	CPE、CAE、FCE
	IELTS	5.0以上
	GTEC(オフィシャルスコア)	1100以上
	TEAP	253以上
	実用フランス語技能検定試験	1級・準1級
	ドイツ語技能検定試験	1級
	「ハングル」技能検定試験	1級
	韓国語技能検定	6級
	中国語検定試験	1級
	漢語水平考試(HSK)筆記	4級以上
	漢語水平考試(HSK)口試	高級
	日本語能力試験	N 1
	日本留学試験(日本語)(入学前年度に限る)※記述を除く	300点以上
経済学部、商学部	日商簿記検定	1級
理工学部	情報セキュリティマネジメント	合格
	応用情報技術者	合格
	基本情報技術者	合格
	Cisco CCNP	合格
	LPIC-1 ／ LinuC　レベル1	合格
	ロボットコンテスト等の正規メンバー	都道府県レベル以上入賞
建築都市工学部(建築学科)	本学建築設計競技(高校生部門)	佳作以上
建築都市工学部 (住居・インテリア学科)	毎日・DAS学生デザイン賞 高校生の部"銀の卵賞"(空間デザイン部門)	佳作以上
芸術学部	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀賞以上
	ADAA　Asia　Digital　Art　Award	入賞
	各都道府県(美術・写真)展	各部門入賞以上
	全国高等学校総合文化祭(美術・工芸部門)	全国総文県代表出品以上
	全国高等学校総合文化祭(放送部門)	優秀賞もしくは特別賞以上
	NHK杯全国放送コンテスト	各部門入選以上
	全国高等学校インテリアデザイン展	入賞
	PFFアワード(ぴあフィルムフェスティバル)	入賞
	全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」	各地域ブロック大会優秀作品以上
	全国高等学校総合文化祭(写真部門)	全国総文県代表作品以上
	TopEye　全国高校生写真サミット(個人賞)	入賞
	CG−ARTS　検定	エキスパート

※詳細については、九州産業大学入試課までお問合せください。

出願関係書類

● 大学入学希望理由書（出願者自筆）

※必ず両面印刷（A4サイズ）をし、出願者の自筆で作成・提出してください。

● 探究活動実績書（出願者自筆・任意）

【総合型選抜（課題探究型）】

（令和9年度）

受験番号	1	※記入しないこと

大学入学希望理由書

令和　　年　　月　　日

九州産業大学のアドミッション・ポリシー

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ●建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人
- ●物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ●特定分野において卓越した能力をもっている人

九州産業大学のアドミッション・ポリシーおよび各学部・学科のアドミッション・ポリシーを理解した上で、九州産業大学を志願します。

内容を確認し、署名してください。
※芸術学部およびグローバル・フードビジネス・プログラムを志望の方は専攻もしくはプログラムをご記入ください。

九州産業大学長 殿

志望学部 学科 （専攻・プログラム）	学部	学科	専攻 プログラム	
フリガナ			高等学校	
氏 名 （署名）				
生年月日	平成　　年　　月　　日			

九州産業大学「総合型選抜（課題探究型）」出願承認書

高等学校名

出願生徒の氏名

上記生徒の九州産業大学 令和9年度「総合型選抜」の出願を承認します。

令和　　年　　月　　日　　承認者　　印

[□ 担任　□ 進路指導]　※該当する□をチェックしてください。

■担当または進路指導の先生へのお願い
「総合型選抜」の出願希望者について、本人が記載した内容をご確認のうえ、出願をご承認いただいた場合は、上記承認書に署名・捺印をお願いいたします。

■過年度卒業生は、この承認書は不要です。

総合型選抜（課題探究型）は専願制です。

取得資格について記入する場合は、合格証の写し（A4サイズ）を必ず添付してください。
必ず両面印刷をし、提出してください。

活動内容を証明する資料を添付しますか？	はい　いいえ

→ 出願書類に同封すること。

〔両面印刷〕

●すべて自筆(黒のボールペン)横書きで記入してください。

100

200

300

400

500

600

〔両面印刷〕

【総合型選抜（課題探究型）】

（令和9年度）

受験番号	1	※記入しないこと

探究活動実績書

●本人がすべて自筆（黒のボールペン）横書きで記入してください。

※芸術学部およびグローバル・フードビジネス・プログラムを志望の方は専攻もしくはプログラムをご記入ください。

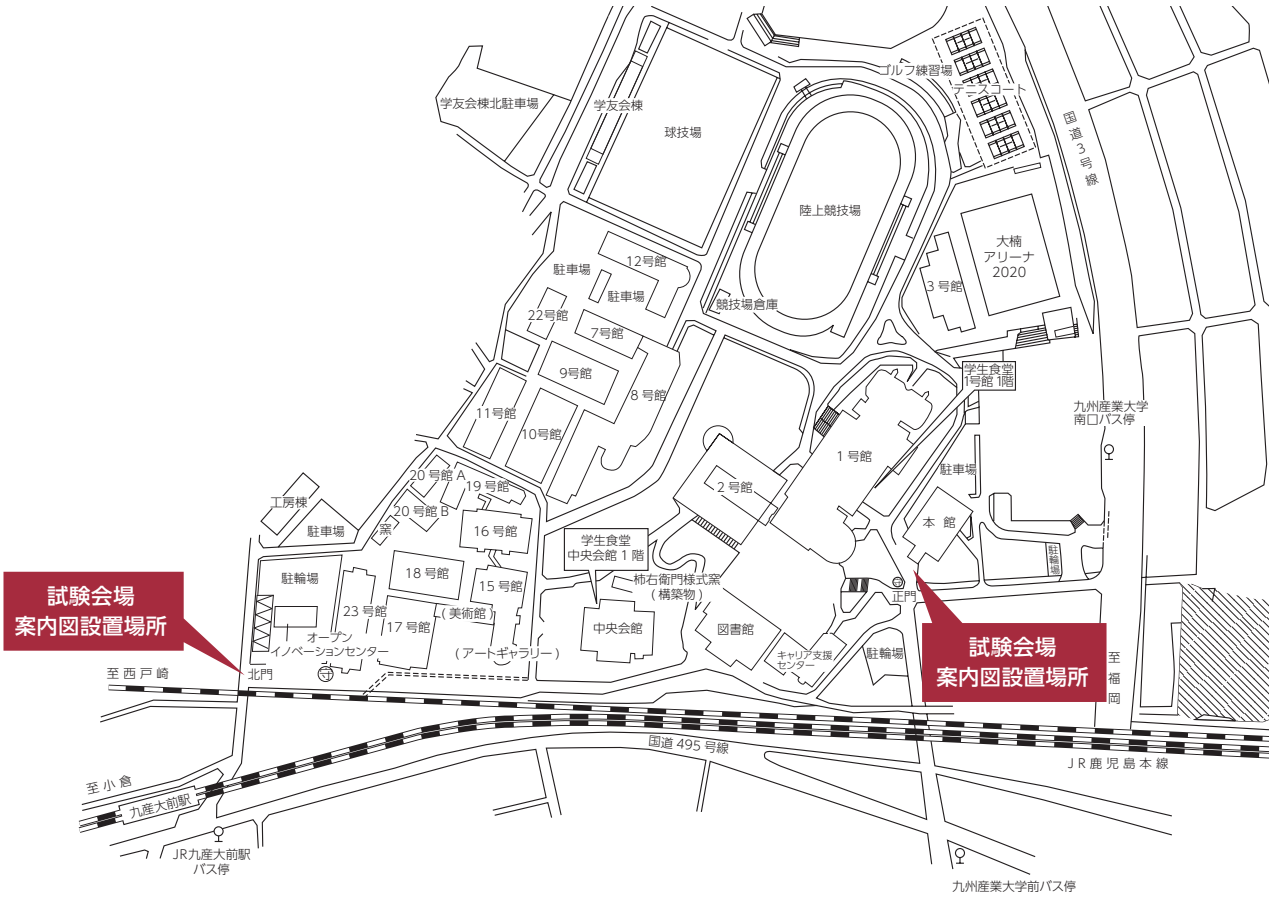
志望学部 学科 （専攻・プログラム）	学部	学科	専攻 プログラム
フリガナ		高等学校名	
氏名			
生年月日	平成　　年　　月　　日		高等学校

活動期間	年　　月　～　　年　　月（　　年　　ヶ月）		
活動区分	□総合的な探究の時間 □その他正課科目 □正課外	探究活動形態	□個人 □チームや複数人

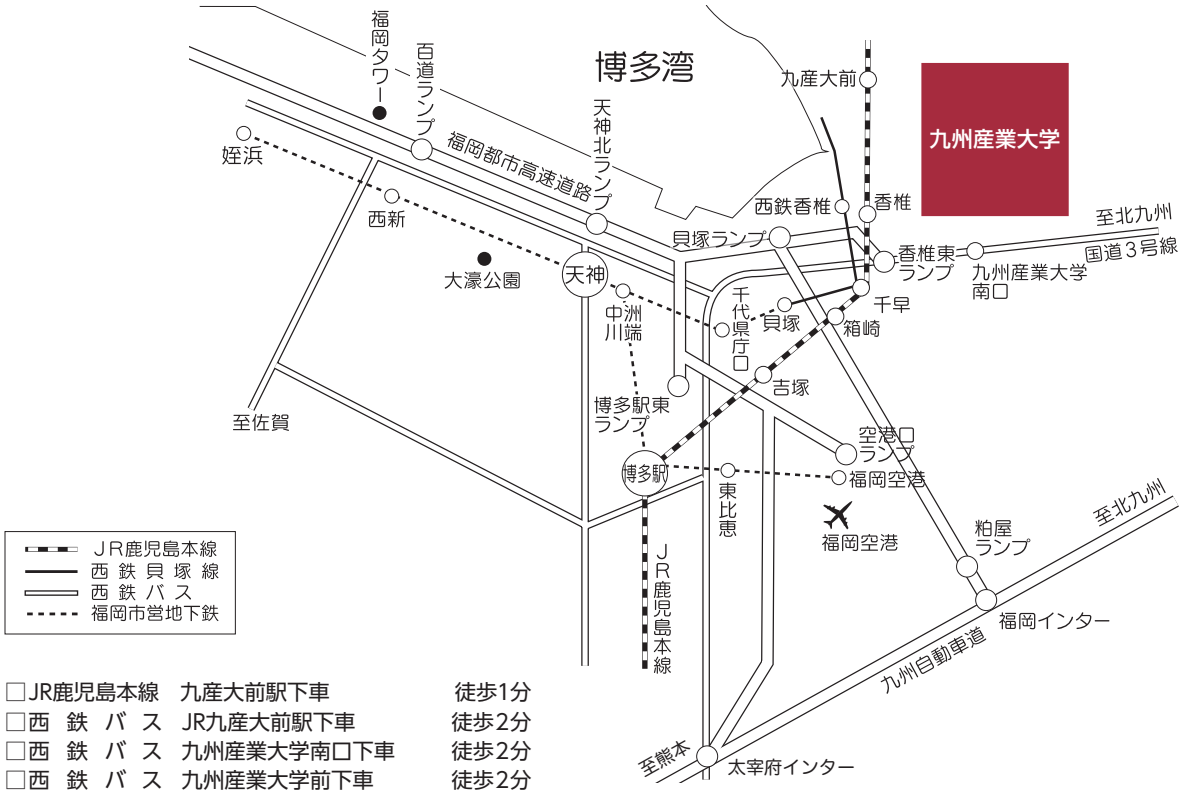
探究テーマ	
探究の目的	
取組み内容	
得られた成果	
探究を通じた 自身の成長	

※必ず自身の活動を証明する資料を添付してください。

学内案内図



MAP



□JR鹿児島本線　九産大前駅下車　　徒歩1分
□西　鉄　バ　ス　JR九産大前駅下車　徒歩2分
□西　鉄　バ　ス　九州産業大学南口下車　徒歩2分
□西　鉄　バ　ス　九州産業大学前下車　徒歩2分

九州産業大学入試課

〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号
TEL 092-673-5550（直通）FAX 092-673-5988（直通）
ホームページ https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/

次代を描く感性、世界を動かす実践力

KYU SAN UNIV. 九州産業大学